

A 秋田の戦国時代(定員120名)		会場：秋田県生涯学習センター	
趣旨：秋田の戦国時代について、歴史資料の解説をはじめ、考古学や民俗学の成果を広く取り入れ、多角的に県内の諸相を捉える講座です。			
日	時	テーマ	講師
A 1	5/17 (土)	秋田の中世城館 ～古代末期からの視点で～	秋田県埋蔵文化財センター中央調査班 主任文化財専門員 利部 修 氏
A 2	5/31 (土)	菅江真澄の見た秋田の中世	秋田県教育庁文化財保護室 主任学芸主事 高橋 正 氏
A 3	6/14 (土)	戦国前史 ～南北朝から室町期の秋田～	秋田県公文書館 主任学芸主事 鈴木 満 氏
A 4	6/28 (土)	小野寺・戸沢両氏の領国経営 ～その重臣たちの活動を中心に～	元秋田県立博物館副館長 加藤 民夫 氏
A 5	7/12 (土)	由利十二頭	由利本荘市文化財保護審議会 会長 鈴木 登 氏
A 6	7/26 (土)	北出羽の奥羽仕置 ～小野寺氏と安東氏を中心に～	湯沢市立稲川中学校 教諭 佐藤 一幸 氏
A 7	8/9 (土)	青森の安藤氏 ～檜山安東氏・湊安東氏の前史～	弘前大学教育学部 教授 齊藤 利男 氏
A 8	8/30 (土)	佐竹氏の入部	秋田大学教育文化学部 教授 渡辺 英夫 氏

普段とは異なる視点から地域史を学ぶことができる構成で、好評を博した講座です。ここでは、第1回・第7回の講座の様子について報告します。

初回の講座は、埋蔵文化財センターの利部修氏による「秋田の中世城館」でした。実際に県内の中世城館遺跡から出土した土器の現物が会場に展示され、受講者はたいへん興味深く見学していました。

また、弘前大学教育学部の齊藤利男教授による「青森の安藤氏」では、檜山安東氏・湊安東氏の前史として、青森と北海道での安東氏の動きと、謎の多い秋田移住の要因を当時の歴史状況をもとに解き明かしました。120名を超える受講生は、齊藤先生の熱い語り口に聞き入っていました。



A 1 講座 出土土器の説明に耳を傾ける受講者



A 7 講座「青森の安藤氏」 齊藤 利男 氏